

令和3年第1回羽村・瑞穂地区学校給食組合

教育委員会（定例会）議事録

日時 令和3年1月26日（火）午後1時30分～午後2時5分

場所 羽村・瑞穂地区第2学校給食センター会議室

出席者の氏名 5名

教育長 桜沢 修、教育長職務代理者 鳥海 俊身、
委員 塩田 真紀子、委員 永井 英義、委員 村上 豊子

欠席者 なし

傍聴者 なし

出席した職員の職・氏名

事務局長 石田 哲也、給食課長 峯岸 清、庶務係長 所 貴之

組織市町教育委員会の出席者の職・氏名

羽村市教育委員会生涯学習部参事 佐藤 晴美
羽村市教育委員会生涯学習部教育課長 西尾 洋介
瑞穂町教育委員会教育部長 小峰 芳行
瑞穂町教育委員会学校教育課長 友野 裕之

議事日程

- 日程第1 会議録署名委員の指名について
- 日程第2 議案第1号 令和3年度羽村・瑞穂地区学校給食組合予算要求のうち教育費に係る意見聴取について
- 日程第3 報告事項1 令和2年度羽村・瑞穂地区学校給食費会計補正予算（第1号）について
- 日程第4 報告事項2 令和3年度給食計画及び羽村・瑞穂地区学校給食費会計予算について

会議経過

○教育長（桜沢修） ただいまの出席委員は、5名です。

定足数に達しておりますので、これより令和3年第1回羽村・瑞穂地区学校給食組合教育委員会（定例会）を開催いたします。

直ちに本日の会議を開きます。

本日の議事日程は、あらかじめ、お手元に配付したとおりです。

〔日程第1〕

○教育長（桜沢修） 日程第1、会議録署名委員の指名を行います。

会議録署名委員は、会議規則第27条の規定により、教育長において、鳥海俊身委員を指名いたします。

よろしく申し上げます

〔日程第2〕

○教育長（桜沢修） 次に、日程第2、議案第1号「令和3年度羽村・瑞穂地区学校給食組合予算要求のうち教育費に係る部分の意見聴取について」を議題いたします。

提案理由の説明を求めます。

○事務局長（石田哲也） 教育長。事務局長です。

○教育長（桜沢修） 事務局長。

○事務局長（石田哲也） 議案第1号「令和3年度羽村・瑞穂地区学校給食組合予算要求のうち教育費に係る部分の意見聴取について」ご説明いたします。

本案は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第29条の規定により、令和3年度羽村・瑞穂地区学校給食組合予算要求のうち教育費に係る部分について教育委員会の意見を聴取する必要があるため、その内容を説明し、意見を求めるものでございます。詳細につきましては、給食課長よりご説明申し上げます。

よろしくご審議の上、ご決定くださいますようお願いいたします。

○給食課長（峯岸清） 教育長。給食課長です。

○教育長（桜沢修） 給食課長。

○給食課長（峯岸清） 議案第1号「令和3年度羽村・瑞穂地区学校給食組合予算要求のうち教育費に係る部分の意見聴取について」の詳細についてご説明いたします。

なお、教育費に係る部分の意見聴取でございますが、歳入につきましては、主要財源である分賦金をご説明させていただきます。歳出につきましては、教育費と事務所費ポスターコンクールにかかる予算について説明させていただきます。

それでは、お手元に配付いたしました議案第1号の別紙「令和3年度羽村・瑞穂地区学校給食組合予算（案）概要」の1ページをご覧ください。

本年度の予算総額でございますが、歳入歳出それぞれ3億8,863万9,000円で、昨年度と比較して1,253万8,000円の減額でございます。

はじめに、歳入につきましてご説明いたします。

第1款分賦金は、3億3,830万7,000円で、前年度と比較して4,771万1,000円の減額でございます。表の右側、説明欄をご覧ください。

構成団体別の分賦金につきましては、例年4月1日の児童・生徒の見込み数に基づいて算出しており、令和3年度の児童・生徒の見込み数の合計は、羽村市が4,136人、瑞穂町が2,253人、合計6,389人で、前年度比146人の減でございます。分賦金の割合は、羽村市が64.74%で、2億1,902万円、瑞穂町が35.26%で、1億1,928万7,000円でございます。令和3年度予算は、歳出額の見直した結果、令和2年度予算と比較して1,253万8,000円の減額をすることができたほか、繰越金も令和2年度1,500万円に対し、令和3年度は5,000万円を見込むことができましたので、分賦金も令和2年度と比較して4,771万1,000円の削減を図ることができました。

2ページをご覧ください。歳出についてご説明いたします。

第2款事務所費ですが、説明欄をご覧ください。ポスターコンクールにかかる経費となっています。審査員謝礼を1万8,000円、入賞者賞品を2万7,000円、ポスター作成委託料を60万9,000円計上いたしました。委託料が令和2年度と比較して大幅に増えている理由ですが、給食配送車6台の両面に過去3年間分の入選作品をラッピングしてありますが、令和2年度末をもって、配送業務委託5年間が終了となるため、新たに配送業務の受託者を見直すこととなります。現在の請負業者が入札で最低価格を出せば、張替えはしませんので、例年どおりの支出額となりますが、業者が変わった場合、6台12枚分の全てを張替えられるように予算計上したものであります。

次に、第3款教育費は2億8,218万4,000円で、前年度比1,511万6,000円の減額となります。増減の理由でございますが、第1項教育総務費第1目教育委員会費15万9,000円で、前年度と比較して8万3,000円の減額でございます。13節の委託料で会議録作成委託料を令和2年度予算計上しておりましたが、職員で会議録を作成することができましたので、令和3年度以降も職員が作成することとし、委託料を削減いたします。

第2項保健体育費第1目学校給食費は、2億7,019万9,000円で、前年度と比較して2,635万9,000円の減額といたしました。増減の内訳でございますが、第1節報酬は、前年度比較で259万3,000円の減額でございます。説明欄をご覧ください。運営審議会委員報酬は、前年度と同様でございますが、会計年度任用職員報酬259万3,000円を減額いたしました。給食組合採用の栄養士2名分を予算計上しておりましたが、1名分の予算を減額するものでございます。栄養士は、東京都から配置定数3名のところ、令和元年度までは加配があり、4名が配置されておりましたが、加配がなくなったときの対応策として、1名分を予算計上していましたが、令和2年度加配がなくなっても現在の人員で業務に支障がなく、業務を進めることができましたので、1名分の予算を削減するものであります。

3 ページをご覧ください。次に、第2節給料ですが、調理に従事する職員の給料13名分、4,901万6,000円で、前年度比307万7,000円の減額となっております。令和2年度末で調理員2名が定年退職しますが、2名とも再任用する予算を計上いたしました。調理員2名正規職員が再任用になることによる差額分が主なものとなります。

次に、第3節職員手当等ですが、3,609万9,000円とし、前年度と比較して399万4,000円の減額となっております。主な要因といたしまして、退職手当組合負担金が409万2,000円の減額となりました。これは調理員で令和2年度末2名の定年退職者がおりましたが、令和3年度末1名の定年退職者を予定しております。その関係で、特別負担金が発生しますが、2名が1名になることで減額となっているものでございます。

次に、第4節共済費ですが、2,015万2,000円で、前年度と比較して15万4,000円の増額となりました。一般職給料の減に伴い職員共済組合負担金42万円4,000円の減額となりますが、会計年度任用職員の期末手当が増額になったことにより会計年度任用職員社会保険料が57万4,000円の増額となっています。

次に、第5節 災害補償費は、前年同額の1,000円で科目措置です。

次に、第8節 旅費は、4万2,000円、前年度比3,000円の減で実績によるものです。

次に、第10節需用費は、5,577万7,000円で前年度比577万円の減となっています。主な要因としまして、消耗品を精査し161万円の減額、このほか、燃料費を612万2,000円の減額いたします。重油の単価は令和2年度予算までは羽村市財政課が算定根拠として提示していた金額を使用していましたが、3年度予算は羽村市で単価が示されなくなったため給食センターの実績に基づき、単価と使用量の見直しを行った結果、大幅の減額となりました。

4 ページをご覧ください。

次に、第11節役務費ですが、163万2,000円とし、3万6,000円の増です。検便検査手数料の値上がりによる増額となっています。

第12節委託料ですが、6,245万2,000円とし、144万円の増です。ほぼ例年同様の委託項目ですが、ボイラー運転管理業務委託料の増額が主なものです。

第13節使用料及び賃借料ですが、232万8,000円とし、前年度比26万円の減です。これは過年度給食費未納者管理システム機器等賃借料の減額が要因となります。これはリース期間が終了し再リースを行ったため、賃借料が約1/10になったことによるものです。

次に、第17節備品購入費については、老朽化した備品を計画的に買い替えています。第1センターでは、蒸気回転釜1台、コンテナ4台など経費を計上したものです。また、新たな取り組みとして第1、第2センターにスポットクレーンを1台ずつ購入の予定をいたしました。老朽化したセンターで空調の設

置が難しい中、令和2年度短期間ではありましたがスポットクーラーをリース契約したところ効果が大きかったことがわかりましたので、まずは1台ずつ購入し調理員の労働環境改善を図っていきたいと思います。

次に、第18節負担金、補助及び交付金ですが、1万5,000円で前年同額となっています。

5ページをご覧ください。

次に、第2目施設整備費の15節工事費ですが、1,182万6,000円とし、1,132万6,000円の増です。前年度と同様に緊急工事費として50万円の他に、第1センター給水・給湯配管設備改修工事を計上いたしました。第1センターでは平成25年度に事務所・トイレ・調理場の改修工事を行っています。今回は洗浄室の配管を改修するものです。

以上で、「令和3年度羽村・瑞穂地区学校給食組合予算要求のうち教育費に係る部分の意見聴取について」の説明とさせていただきます。

○教育長（桜沢修） 以上で提案理由の説明は終わりました。
これより質疑を行います。質疑がありましたらお願いします。

○委員（鳥海俊身） 教育長。

○教育長（桜沢修） 鳥海委員。

○委員（鳥海俊身） 資料の2ページ、歳出の教育費、節で11需用費となっていますが、これは10需用費ですね。

したがって、12役務費、13委託料も11役務費、12委託料ですよね。5ページの15工事請負費も14工事請負費ですよね。これは訂正してください。

○教育長（桜沢修） 鳥海委員の指摘のあったところについては、改めて整理して説明願います。

○事務局長（石田哲也） 教育長。事務局長です。

○教育長（桜沢修） 事務局長。

○事務局長（石田哲也） ご指摘のありました節番号につきましては、会計年度任用職員制度の導入に伴い、賃金がなくなった関係で、節の番号がずれたものがあります。

ご指摘のとおり、訂正をさせていただきます。

○教育長（桜沢修） 具体的に訂正箇所を説明してください。

○給食課長（峯岸清） 資料2ページの教育費のところの節でいいますと、11 需用費が10 需用費、12 役務費が11 役務費、13 委託料が12 委託料でございます。5ページ、施設整備費、15 工事請負費が14 工事請負費に訂正させていただきます。

その他にも、誤りがありましたので、訂正願います。資料1ページ、分賦金の説明欄の令和2年度、羽村市の予算額が2億1,898万6,000円とありますが、正しくは2億4,986万9,000円です。瑞穂町の予算額も1億1,932万1,000円とありますが、正しくは1億3,614万9,000円です。また、比較につきましても、羽村市が3万4,000円とありますが、正しくは▲3,084万9,000円です。瑞穂町も▲3万4,000円とありますが、正しくは▲1,686万2,000円です。以上、誤りがありましたので、訂正願います。

○教育長（桜沢修） 事務局より資料の訂正がありましたので、よろしく願います。他に、何かありませんか。

質疑がないようなので、これにて質疑を終了します。

お諮りいたします。

議案第1号「令和3年度羽村・瑞穂地区学校給食組合予算要求のうち教育費に係る部分の意見聴取について」、原案のとおり承認することにご異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

ご異議ないものと認め、原案のとおり承認することに決定しました。

〔日程第3〕

○教育長（桜沢修） 次に、日程第3、報告事項1「令和2年度羽村・瑞穂地区学校給食給食費会計補正予算（第1号）について」を議題とします。

事務局から説明を求めます。

○給食課長（峯岸清） 教育長。給食課長です。

○教育長（桜沢修） 給食課長。

○給食課長（峯岸清） それでは、報告事項1「令和2年度 羽村・瑞穂地区学校給食費会計補正予算（第1号）」について、ご説明いたします。

資料は、右上に「報告事項1」と記載してあります「令和2年度 羽村・瑞穂地区学校給食費会計補正予算（第1号）」をご覧ください。

令和2年度羽村・瑞穂地区学校給食費会計補正予算（第1号）は、次に定めるとおりになります。

収入支出予算の補正、第1条、収入支出予算の総額に収入支出それぞれ2,5

55万5,000円を減額し、収入支出予算の総額を収入支出それぞれ3億1,399万4,000円とするものです。

2 収入支出予算の補正の科目区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の収入支出の金額は、「第1表 収入支出予算補正」によるものとなります。

2ページをご覧ください。

こちらには、「第1表 収入支出予算補正」を記載していますが、金額と内容につきまして、収入支出補正予算事項別明細書でご説明いたします。

3ページをご覧ください。

初めに、収入です。

科目1「小学校給食費」は、補正前の額2億1,500万5,000円に、補正額1,394万6,000円を減額し、計2億105万9,000円とするものです。

「1 現年度給食費」は、補正前の額2億1,410万5,000円に、補正額1,394万6,000円を減額し、計2億15万9,000円とするものです。

これは、4月と5月の学校が臨時休校になったことに伴い、給食提供がなかったため、保護者から徴収する給食費を減額することとなったことによるものです。

次に、科目2「中学校給食費」は、補正前の額1億2,291万6,000円に、補正額1,160万9,000円を減額し、計1億1,130万7,000円とするものです。

「1 現年度給食費」は、補正前の額1億2,171万6,000円に、補正額1,160万9,000円を減額し、計1億1,010万7,000円とするものです。

減額理由につきましては小学校給食費同様となります。

収入合計は、補正前の額3億3,954万9,000円に、補正額2,555万5,000円を減額し、計3億1,399万4,000円とするものです。

次に、支出です。

科目1「小学校原材料費」は、補正前の額2億1,500万5,000円に、補正額1,394万6,000円を減額し、計2億105万9,000円とするものです。

こちらは、収入と同様となりますが、4月と5月の学校が臨時休校になったことに伴い、給食提供がなかったため、購入する食材が減少したことによる減額でございます。

次に、科目2「中学校原材料費」は、補正前の額1億2,291万6,000円に、補正額1,160万9,000円を減額し、計1億1,300万7,000円とするものです。

減額理由につきましては小学校原材料費同様となります。

以上支出合計は、補正前の額3億3,954万9,000円に、補正額2,555万5,000円を減額し、計3億1,399万4,000円とするものです。

こちらの給食費会計につきましては、保護者から集めている給食費であり、私費会計となりますので、1月に開催予定の運営審議会でご説明する予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から、運営審議会会長に相談の上、書面開催といたしました。なお、補正予算書に説明文を添付し、ご意見をいただくようお願いいたしましたが、返信の結果、特段の意見はなかったことを申し添えさせていただきます。

以上、「令和2年度 羽村・瑞穂地区学校給食費会計補正予算（第1号）」の説明とさせていただきます。

○教育長（桜沢修） 以上で報告が終わりました。

ご質問等ございましたらお願いします。

（質疑なし）

質疑がありませんので、質疑を終了します。

以上で、報告事項1「令和2年度羽村・瑞穂地区学校給食費会計補正予算（第1号）について」を終了します。

〔日程第4〕

○教育長（桜沢修） 次に、日程第4、報告事項2「令和3年度給食計画及び羽村・瑞穂地区学校給食費会計予算について」を議題とします。

事務局から説明を求めます。

○給食課長（峯岸清） 教育長。給食課長です。

○教育長（桜沢修） 給食課長。

○給食課長（峯岸清） それでは、報告事項2「令和3年度給食計画及び羽村・瑞穂地区学校給食費会計予算について」ご説明いたします。

初めに「令和3年度給食計画」についてご説明いたします。

資料は、右上に「報告事項2-1」と記載してあります「令和3年度給食計画」をご覧ください。

「1 給食日数及び給食費」ですが、基準日数は、小学校が185日、中学校が180日です。

給食費の金額は、記載のとおりです。小学校は、「低学年」「中学年」「高学年」の区分で金額が異なる設定となっています。

基準日数を超えた場合、又は、それに満たない場合は、1食単価にそれを超えた日数、又は、それに満たない日数を乗じた金額を3月分で調整いたします。

試食代金は、1食単価となります。小学校は、「高学年」区分の1食単価となります。

次に「2 給食センター稼働日及び稼働日数」は、令和3年4月8日（木）か

ら令和4年3月24日（木）までの間、208日を予定しています。

次に「3 米飯給食予定日数」は、年間146日を予定しており、前年度比2日減となっています。

次のページに、年間の給食計画表がありますので、後ほどご覧いただければと思います。

以上で、「令和3年度給食計画」についての説明とさせていただきます。

続きまして、「令和3年度羽村・瑞穂地区学校給食費会計予算」について、ご説明いたします。

資料は、右上に「報告事項2-2」と記載してあります「令和3年度羽村・瑞穂地区学校給食費会計予算」をご覧ください。

令和3年度羽村・瑞穂地区学校給食費会計予算は、次に定めるとおりになります。

収入支出予算、第1条、収入支出予算の総額は、収入支出それぞれ3億3,897万9,000円といたします。

2 収入支出予算の科目区分ごとの金額は、「第1表 収入支出予算」によるものとなります。

2ページをご覧ください。

こちらには、「第1表 収入支出予算」を記載していますが、金額と内容につきまして、収入支出予算事項別明細書でご説明いたします。

4ページをご覧ください。

初めに、収入です。

科目1「小学校給食費」は、本年度予算額2億1,418万4,000円、前年度予算額2億1,500万5,000円、前年度比較で、82万1,000円の減となります。

本年度予算の内訳は、「1 現年度給食費」が、2億1,328万4,000円、「2 過年度給食費」が、90万円です。

説明の欄をご覧ください。

「1 現年度給食費」の内訳は、羽村市が、1億3,720万3,000円、瑞穂町が、7,451万円、給食センターが、148万2,000円、小学校試食代が、8万4,000円となります。

羽村市は、児童、低学年876人、中学年952人、高学年1,015人、計2,843人、1億2,660万3,000円に、教職員等229人、1,060万5,000円を加え、1億3,720万8,000円となります。

瑞穂町は、児童、低学年504人、中学年504人、高学年513人、計1,521人、6,761万円に、教職員等149人、690万円を加え、7,451万円となります。

給食センターは、職員32人、148万2,000円、小学校試食代は、334食、8万4,000円です。

「2 過年度給食費」90万円につきましては、収納実績に基づき算出しています。

5 ページをご覧ください。

科目2「中学校給食費」は、本年度予算額1億2,317万7,000円、前年度予算額1億2,291万6,000円、前年度比較で、26万1,000円の増となります。

本年度予算の内訳は、「1 現年度給食費」が、1億2,197万7,000円
「2 過年度給食費」が、120万円です。

説明の欄をご覧ください。

「1 現年度給食費」の内訳は、羽村市が、7,670万3,000円、瑞穂町が、4,467万4,000円、給食センターが、57万5,000円、中学校試食代が、2万5,000円となります。

羽村市は、生徒1,361人、7,111万2,000円に、教職員等107人、559万1,000円を加え、7,670万3,000円となります。

瑞穂町は、生徒784人、4,096万4,000円に、教職員等71人、371万円を加え、4,467万4,000円となります。

給食センターは、職員11人、57万5,000円、中学校試食代は、86食、2万5,000円です。

「2 過年度給食費」120万円につきましては、収納実績に基づき算出しています。

科目3「繰越金」は、本年度予算額150万円、前年度予算額150万円、前年度比較で、同額です。

科目4「諸収入」は、本年度予算額11万8,000円、前年度予算額12万8,000円、前年度比較で、1万円の減となります。

収入合計は、本年度予算額3億3,897万9,000円、前年度予算額3億3,954万9,000円、前年度比較で、57万円の減となります。

6 ページをご覧ください。

次に、支出です。

科目1「小学校原材料費」は、本年度予算額2億1,418万4,000円、前年度予算額2億1,500万5,000円、前年度比較で、82万1,000円の減です。

科目2「中学校原材料費」は、本年度予算額1億2,317万7,000円、前年度予算額1億2,291万6,000円、前年度比較で、26万1,000円増です。

いずれも給食用のお米、パン、牛乳、副食等の原材料を購入する費用です。

科目3「還付金」は、本年度予算額66万3,000円、前年度予算額50万5,000円、前年度比較で、15万8,000円の増です。

これは、牛乳アレルギーにより牛乳を飲用できない児童・生徒等に対する牛乳代金の還付等になります。

科目4「予備費」は、本年度予算額95万5,000円、前年度予算額112万3,000円、前年度比較で、16万8,000円の減です。

支出合計は、本年度予算額3億3,897万9,000円、前年度予算額3億

3, 954万9, 000円、前年度比較で、57万円の減です。

こちらの給食費会計につきましては、保護者から集めている給食費であり、私費会計となりますので、1月に開催予定の運営審議会でご説明する予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から、運営審議会会長に相談の上、書面開催といたしました。なお、令和3年度の予算書に説明文を添付し、ご意見をいただくようお願いいたしましたが、返信の結果、特段の意見はなかったことを申し添えさせていただきます。

以上、「令和3年度 羽村・瑞穂地区学校給食費会計予算」の説明とさせていただきます。

○教育長（桜沢修） 以上で報告が終わりました。

ご質問等ございましたらお願いします。

○委員（鳥海俊身） 教育長。

○教育長（桜沢修） 鳥海委員。

○委員（鳥海俊身） 給食費会計予算の内容とは別として、食材費の原資に対する食材費の単価について、給食費の改定した時に、状況を把握し、毎年検証すべきということになっていたと思います。

その検証の結果、変わらないということになると思うのですが。そのあたりはどのような状況でしょうか。

○給食課長（峯岸清） 教育長。給食課長です。

○教育長（桜沢修） 給食課長。

○給食課長（峯岸清） 給食費会計予算については、毎年、給食費の単価の改正が必要であるかを内部で検証しております。

その結果、今年度につきましては、4月、5月と給食がなかったこと、6月の簡易給食ということで、例年とは違った対応をとったことにより、毎年と同様な検証をすることはできなかったことはございますが、実際に給食食材を発注等して運営しているなかで、特に食材の不足などが発生するような状況ではありませんので、令和3年度につきましては、給食費の改定は見送らせていただくということで内部での検討を行いました。以上です。

○教育長（桜沢修） 他に質問ございますか。

それでは、質疑を終了させていただきます。

以上で、報告事項2「令和3年度給食計画及び羽村・瑞穂地区学校給食費会計

予算について」を終了いたします。

これをもちまして、令和3年第1回羽村・瑞穂地区学校給食組合教育委員会（定例会）を閉会いたします。

本日は、大変ご苦勞様でした。

以上、会議の経過（概要）を記載し、その相違のないことを証するために、ここに署名いたします。

令和3年1月26日

羽村・瑞穂地区学校給食組合教育委員会
教 育 長

羽村・瑞穂地区学校給食組合教育委員会
委 員